

膀胱全摘術(腸管処置あり・HCU)を受けられる方へ(術前)【患者用パス】

患者氏名

月 日	／	／	／	／	
	入院日	手術2日前	手術前日	手術当日(手術前)	手術当日(手術後)
達成目標	入院生活について理解できる			身体的準備ができています	循環動態が安定している
内服点滴	下剤を内服します 				点滴をします 
処置検査			・尿路ストーマの場所をマーキングします ・臍をきれいにします ・テープの汚れを除去します	・手術室で除毛します	・酸素マスクをつけています ・心電図モニターをつけています ・ネブライザーをします ・採血をします ・お腹に管が入っています ・背中の中管から麻酔を流します ・レントゲンを撮ります
活動安静度	院内自由です 				ベッド上安静です
清潔	シャワー浴できます			シャワー浴できません	
排泄	制限はありません 				ベッド上の排泄です 
食事	低残渣食がでます	エンシュア・リキッドという医薬品がお食事の代わりになります 飲水はできます	エンシュア・リキッドという医薬品がお食事の代わりになります 21時以降は禁食となります 医師の指示により飲水できます	《午前中～13時手術の方》 アルジネードウォーター・OS-1は午前7時までに摂取してください その後飲水はできません 《13時以降に手術の方》 アルジネードウォーター・OS-1は午前7時までに摂取してください 飲水(お茶)は10時までです	絶飲食となります うがいができます
説明	主治医より手術について説明があります 看護師より入院生活と手術について説明があります 看護師より尿路ストーマについて説明があります 薬剤師より服薬歴・持参薬等の確認があります  		麻酔科医より説明があります 手術室看護師より説明があります		看護師より手術後の安静について説明があります
備考					HCU病棟に帰室します

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。

膀胱全摘術(腸管処置あり・HCU)を受けられる方へ(術後)【患者用パス】

月 日	/	/	/	/	/	/	/	/	/	~	/	
	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	術後7日目	術後8日目	術後9日目	術後10日目～24日目	退院日	
達成目標	循環動態が安定している	疼痛コントロールができています ストーマに問題がない								ストーマ管理が出来る	日常生活の注意 点について理解 できる	
内服 点滴	点滴をします		→ 								退院時の状態に 合わせてお薬を 処方します	
処置 検査	酸素マスクを外します									抗生剤内服し、 左右の尿管の 管を抜きます		
	ネブライザーをします	→										
	傷口の消毒をします								→			
	医師の指示で 採血をします		医師の指示で 採血をします		医師の指示で 採血をします		医師の指示で 採血をします					
	お腹に管が入っています							→	医師の指示で お腹の管を抜 きます			
	尿路ストーマに尿管の管が 入っています(左右)								→			
	背中から 麻酔を流します		→	医師の指示で麻 酔の管を抜きます								
	レントゲンを撮ります			医師の指示でレン トゲンを撮ります			医師の指示でレ ントゲンを撮りま す					
	心電図モニタをつけています											
活動 安静度	看護師が介助し 歩行をします	院内自由です 										
清潔	体を拭きます 					管が抜けてから医師の指示でシャワー浴ができます 						
排泄	歩行が出来れば トイレで排便できます	尿は尿路ストーマより排泄します。 看護師が尿路ストーマの装具交換を行います。				ストーマ袋に溜まった尿を破棄するトレー ニングをします。昼間はストーマ装具のみ。夜 間は採尿バッグに接続します。			看護師と共に装具交換の練習をします。 必要な場合はご家族同席で練習できます。			
食事	絶食となります(栄養は点滴から得ることができます) 飲水はできます					医師の判断で食事をはじめます						
説明			皮膚・排泄ケア認定看護師が尿路ストーマの管理について指導を行います。 						リンパ浮腫予防について説明し ます		看護師より退院後 の生活について 説明があります	
備考	一般病棟に移動します											

注 経過および入院期間は現時点で想定されているもので、状態によって前後することもありますのでご注意ください。 社会福祉法人 三井記念病院 泌尿器科(ID:3298)